

TypeQuick 学校研修キット (USB 版) の設定について

本マニュアルでは、USB フラッシュメモリ版の「TypeQuick Professional 学校研修キット」の設定方法を説明しています。USB メモリ版を購入した人はこのマニュアルと、研修キットに付属するユーザーズマニュアルを参考に設定をおこなってください。

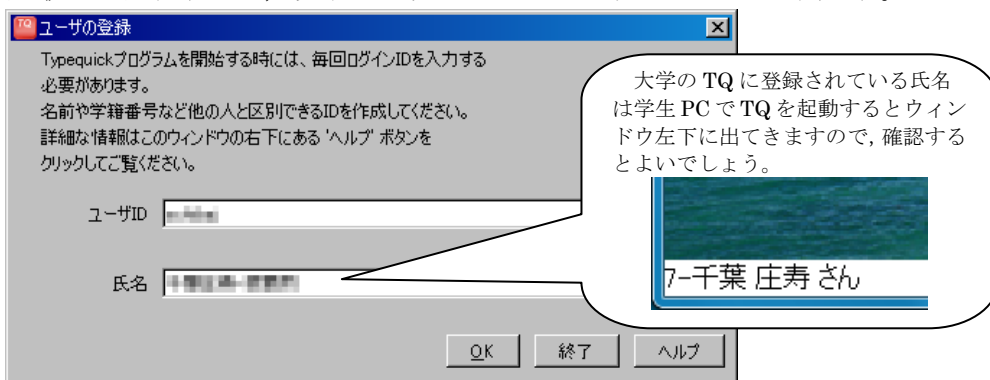


TypeQuick Professional (以下 TQ) は大学 PC を使って無料でタッチタイピングを練習することができます。麗澤大学ブックセンターで「学校研修キット」(販売価格 2,700 円) を購入すると自宅 PC でも練習することができます。さらに、練習記録のデータを大学 PC と自宅 PC で共有することも可能です。本資料では、練習記録データを共有する方法と注意点を説明します。**正しく設定しないとデータの共有はできませんので注意してください。**

「学校研修キット」を使った練習記録データの共有は自己責任で行なってください。登録を間違った場合はヘルプデスクに相談してください。(ただし、解決を保証するものではありません。ヘルプデスクは「学校研修キット」に関する一切の責任を負いません。解決できないトラブルは自分でメーカーに連絡し対応を依頼してください。)

1. 「学校研修キット」USB 版のセットアップ

- 利用はキットに含まれる「ユーザーズマニュアル」に従って行います。「学校研修キット」USB 版を初めて実行すると、以下のようなユーザの登録ダイアログが出ます。

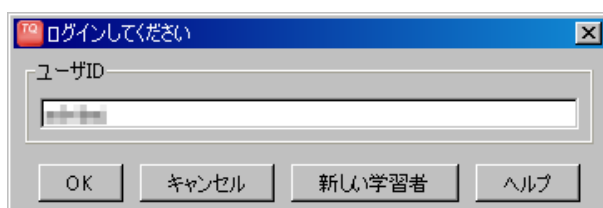


「ユーザ ID」の欄には情報システムセンター発行の User-ID を、「氏名」の欄には、リテラシーのクラス名(半角)とあなたの名前を「クラス名-姓●名」のように半角ハイフンでつなげて入力します。苗字と名前の間は半角スペースで区切ります。例えば、4クラスの麗澤花子さんの場合は「4-麗澤●花子」となります。

- 外国語学部： {1, 2, 3, ..., 9, 10}-姓●名
- 経済学部： {K1, K2, K3, K4, B1, B2, B3}-姓●名
- 別科： {N}-姓●名

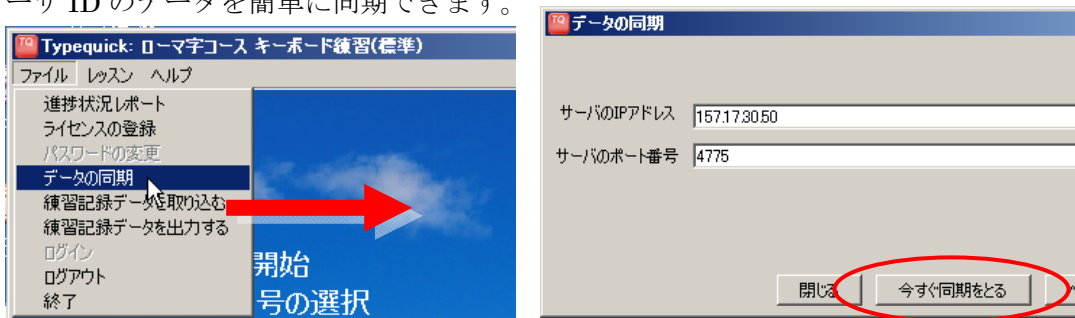
【重要】大学と自宅で同一のユーザ情報を登録しないと練習記録の共有はできません。

- 2 回目の起動からは、以下のようにユーザ ID を入力するダイアログが開きます。(「新しい学習者」をクリックしてユーザを追加登録できますが、「学校研修キット」で登録できるアカウントは 1 つだけです。)



2. 「学校研修キット」と大学 PC の TypeQuick との練習記録の同期

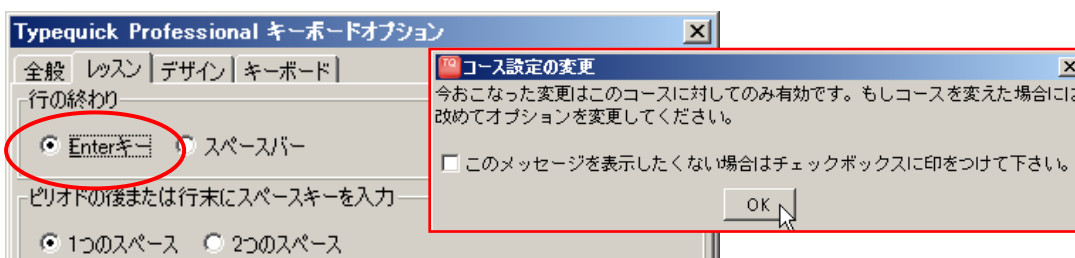
- 練習記録データの保存（出力）と取り込みは、「ファイル」メニューから行います。「データの同期」を選ぶことで大学の練習データと同期させることができます。
※ 1. のセットアップ作業を必ずおこなってから実行してください。
※ 1. で設定したユーザ ID 以外のデータと同期することはできません。
- まず、大学 PC で USB 版 TypeQuick を起動します。大学 PC に研修キット USB を接続して「Typequick」フォルダを開き「Windows_Typequick_Professional」アイコンをダブルクリックします。
- 「ファイル」から「データの同期」を選択し、「データの同期」ダイアログで「サーバの IP アドレス」は **157.17.30.106** と、「サーバのポート番号」は **4775** と（注意！4774 ではない）指定します。「今すぐ同期をとる」をクリックすると、セットアップしたユーザ ID のデータを簡単に同期できます。



※ 「データの同期」を使って大学の練習記録と同期させる以外に、「練習記録データを出力する」を選び、成績データファイルを保存した後、練習記録データを持ち運ぶこともできます。ただし、USB 版では「データの同期」を使ったほうが簡単ですので、説明は省略します。

3. 「学校研修キット」利用上の注意

- 大学の TypeQuick と学校研修キットの設定が異なっていることがあるようです。「レッスン」→「設定」を開いて確認するとよいでしょう。例えば、行の終わりを表すキーが改行キー（Enter）ではなくスペースになっていることがあります。このような設定は「レッスン」タブで変更できます。（練習コース毎に設定する必要があります。）



- 終了時は、「ハードウェアの安全な取り外し」の手順に従い正しく USB を取り外して下さい。正しく終了していない状態で USB を抜くとデータが破損する恐れがあります。
- 「学校研修キット」にはインストール期限があります。しばらくインストールをせずにいたためライセンスキーが無効になってしまった場合には、TypeQuick の製造元に問い合わせをする必要があります。詳細は「学校研修キット」に付属のユーザーズマニュアルを参照してください。
- 製品サポート情報 URL: <http://www.datapacific.co.jp/typequick/>

(以上)